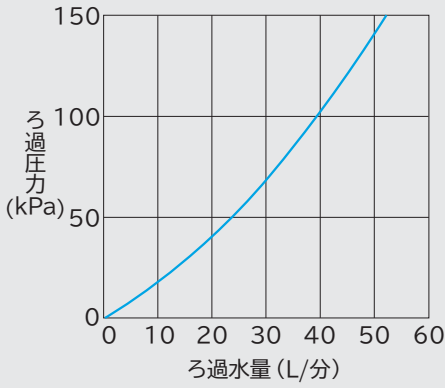
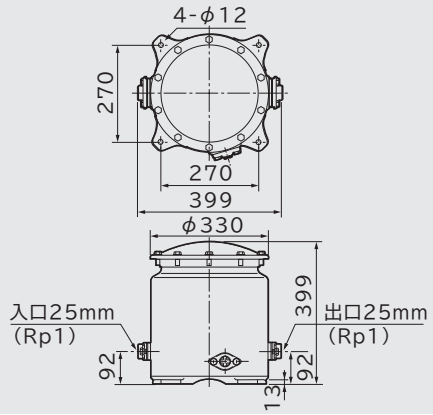


ろ過抵抗曲線 (初期値)



■PE-25W寸法図

(単位: mm)



浄水器を正しくお使いいただくために

〈除去効果のある成分〉

- 水に浮遊している濁り (約30 μ m以上の微粒子)

浄水器は、飲料水 (保健所で飲料水として適合した井戸水) をよりおいしくするためのものです。したがって〈除去できる成分〉に掲げている成分が飲料水中に含まれている場合に、その量を少なくすることができるものです。

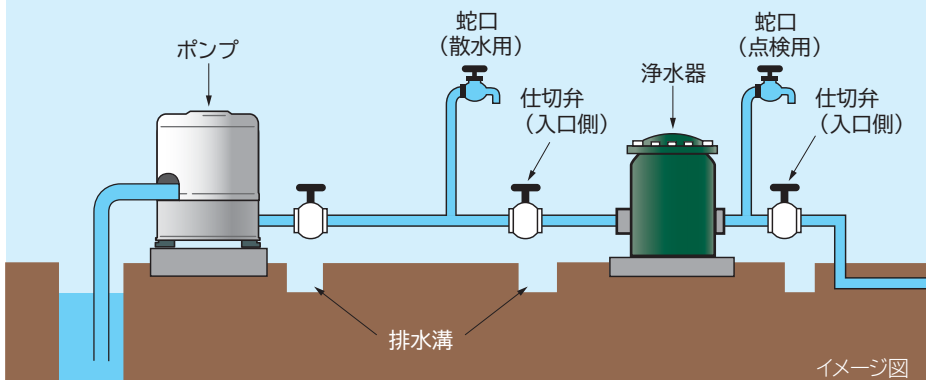
〈除去効果のない成分〉

- 井戸水に溶けている鉄分 (見た目には無色透明でも、煮沸すると赤くなる水)
 - 沸かすと黒色の沈殿になるマンガン
 - 水に溶けている鉄分、化学薬品など
 - 水に溶けている塩分 (塩素イオン) を除いて真水に変えることはできません。(海水など)
 - 色度は除去できません。
- ※極端に濁った水 (濁度20度以上) には使用しないでください。ろ材の交換期間が短くなります。
 なお濁度20度とは雨水の濁りぐらいです。
 ※ろ過した水は、カルキを含んでいませんからお早目にご使用ください。
 ※長時間 (2日以上) お使いにならなかったときは、通水してからお使いください。
 ※池用 (養魚用) には使用できません。
 ※硬水を軟水にかえることはできません。

●ご注意

- ※井戸水の水质により浄水器では除去できない成分がありますので、水质検査を事前に実施し、確認してください。
- ※水道管への直結使用はできません。
- ※浄水器の出口側に点検用の蛇口を設けてください。初期使用時やカートリッジ交換時は、一時的に黒く濁った水 (ろ材の微粉末) が出ますので、点検用の蛇口を開いて透明な水になったことを確認してから使用してください。(黒く濁った水を流すと温水器などの機器の故障原因となる場合があります。)
- ※ろ材の寿命は、二オイ・二ゴリの濃度、水量などの使用条件によって異なります。目づまりによってろ過水量が半減したり、二オイが出はじめましたら、ろ材をお取り替えてください。

浄水器施工例



イメージ図